

第28回天敵利用研究会大阪大会プログラム

日時：平成30年11月19日（月）13:00～20日（火）15:00

会場：大阪産業創造館（大阪府中央区本町1丁目4-5）

主催：天敵利用研究会、（一社）全国農業改良普及支援協会

後援：（地独）大阪府立環境農林水産総合研究所、大阪府、
大阪府植物防疫協会

第1日目：11月19日（月） 受付：12:00～

【開会】

13:00 あいさつ、事務連絡

【シンポジウム】「天敵温存植物の利用を考える 近畿中国地域での活用事例と今後の展開」

座長：安部順一郎（農研機構西日本農業研究センター）

13:10 S1 岡山県のナスにおける天敵温存植物の研究と実証試験を振り返って。そして、天敵温存植物の今後の可能性を探る

永井一哉（日本植物防疫協会岡山試験地）

14:00 S2 岡山県南部の施設ナスにおける天敵温存植物を活用した害虫防除

荒木恵美（JA岡山）

14:30 S3 奈良県の露地ナス生産における天敵温存植物を活用した害虫防除～普及性を意識した技術開発の取り組み～

井村岳男（奈良県農業研究開発センター）

15:00 総合討論（50分）

15:50 休憩（10分）

【一般講演】 講演時間12分（1鈴10分、2鈴12分）、質疑3分（終鈴15分）

講演者は次の講演の座長を担当（1番と7番は事務局が担当）

16:00 1 大阪府におけるエコ農業推進と天敵利用について

○久保田 豊・溝淵直樹（大阪府環境農林水産部）

16:15 2 施設トマトにおけるバーベナ‘タピアン’の植栽がタバコカスミカメ密度とタバココナジラミ防除効果に及ぼす影響

○中野亮平（宮崎大学・静岡県農林技術研究所）・土井 誠・石川隆輔・片山晴喜（静岡県農林技術研究所）・大野和朗（宮崎大学）

16:30 3 アザミウマ捕食性天敵カメムシ類に適した天敵温存植物の選定（秋春期）

○上里卓己・秋田愛子・稲田拓郎・守屋伸生（沖縄農研センター）・喜久村智子（北部農業改良普及課）

16:45 4 天敵の定着性が低い作物で生物的防除を成功させる方策 1 圃場周囲での植生管理がスナップエンドウ上でのアザミウマ類の発生量に及ぼす影響

- 柿元一樹（鹿児島県農業開発総合センター）・入田祥太郎・小山田耕作・後藤英嗣（鹿児島県南薩地域振興局農政普及課指宿市十二町駐在）・二階堂 愛（JAいぶすき）・水谷信夫（農研機構九州沖縄農業研究センター）
- 17:00 5 天敵の定着性が低い作物で生物的防除を成功させる方策 2 施設栽培マンゴーでの下草管理による捕食性カメムシ類の温存がチャノキロアザミウマの発生量に及ぼす影響
○西 菜穂子・柿元一樹（鹿児島県農業開発総合センター）
- 17:15 6 LED光を利用したタバコカスミカメ捕集装置の紹介
○中野昭雄（徳島農総技セ）・田中正彦（(株)ネイブル）

【情報交換会】

- 18:00 会場 ホテルプリムローズ大阪
大阪市中央区大手前3丁目1-43 TEL: 06-6941-1231

第2日目：11月20日（火） 開場：9:30～

【一般講演】

- 9:45 7 タバコカスミカメの代替餌：ブラインシュリンプ卵による飼育の検証
○大鷲友多・三浦一芸（農研機構・西日本農研）
- 10:00 8 トマト黄化葉巻病多発地域の現地長期栽培トマトにおける天敵タバコカスミカメを利用したタバココナジラミの総合防除
○斉藤千温・土井 誠・中野亮平・片山晴喜（静岡県農林技術研究所）
- 10:15 9 高糖度トマトの夏秋栽培におけるIPMの実証（セカンドシーズン）
山口説夫（高知県中央西農業振興センター高吾農業改良普及所）
- 10:30 10 トウガン上のタバコカスミカメによるカブリダニに対するギルド内捕食の検討および各天敵の捕食種構成の比較
○守屋伸生・川武恵梨子・上里卓己・稲田拓郎・秋田愛子（沖縄農研セ）・新崎千江美（沖縄南部普及セ）・寺村浩平・儀間康造（沖縄防除セ）・桃原 将・渡久山みき（沖縄宮古農林水産振興セ）
- 10:45 11 土着ジェネラリストカブリダニ4種に対する殺菌剤の影響
○岸本英成・柳沼勝彦・外山晶敏（農研機構果樹茶部門）
- 11:00 12 イチゴ本圃を想定した環境条件とミヤコバンカー®からのミヤコカブリダニ放出数
○大朝真喜子・吉村忠浩・森光太郎（石原産業株式会社中央研究所）
- 11:15 13 紫外線(UVB)照射と天敵カブリダニを組合せたイチゴのハダニ類防除
○片山晴喜・土井 誠（静岡県農林技術研究所）
- 11:30 14 日本ナシのハダニ類に対するスパイカルプラスの活用方法
○里見 純・阿部雄太（アリストライフサイエンス(株)）・松田哲夫（千葉県東葛飾農業事務所）
- 11:45 休 憩（幹事会）

【一般講演】

- 13:00 15 アカメガシワクダアザミウマの圃場への定着を促進する散布資材の選抜
○東田景太・大朝真喜子・森 光太郎（石原産業株式会社中央研究所）
- 13:15 16 簡単なモデルから放飼天敵を考える
○三浦一芸・大鷲友多・林 正幸（農研機構・西日本農研）
- 13:30 17 「あきらめが悪い」天敵は害虫防除に有効か？
世古智一（農研機構・西日本農研）
- 13:45 18 紫色光による捕食性カメムシの誘引と防除効果
○荻野拓海（筑波大学）・上原拓也（農研機構）・山口照美（農研機構）・中野昭雄（徳島県立農総セ）・手塚俊行（アグリ総研）・戒能洋一（筑波大学）・霜田政美（農研機構）
- 14:00 19 施設アスパラガスにおける天敵を活用したアザミウマ類の防除
河村俊和（山口県農林総合技術センター）
- 14:15 20 施設野菜のアブラムシ類への基盤的防除のための次世代型バンカー資材キットの実用化
○長坂幸吉・日本典秀・光永貴之・有本 誠（農研機構 中央農研）・手塚俊行・小原慎司・伊藤健司（(株)アグリ総研）・福田 充・小林 誠・大野茉莉・春山直人・八板 理（栃木県農業試験場）・関根崇行・鈴木香深・駒形泰之（宮城県農業・園芸総合研究所）・柳田裕紹・清水信孝・鍋谷 霞・上村香菜子（福岡県農林業総合試験場）・姫野和洋・竹内 実・野村雄太・山村駿太郎（大分県農林水産指導センター）
- 14:30 21 露地栽培ナスにおけるイミダクロプリト粒剤の減量処理の有効性
○金子隼人・中村晃紳・羽賀嵩晃・糸山 享（明治大・農）
- 14:45 22 ヘチマ施設栽培の現地圃場における天敵利用の効果
棚原尚哉（沖縄県農業研究センター野菜花き班）
- 15:00 閉 会